

平成22年3月23日
学校法人東京工芸大学

就職未内定卒業生対象の就職支援制度の発足について

東京工芸大学（所在地：東京都中野区・神奈川県厚木市 学長：若尾 真一郎）では、平成22年3月卒業生を対象に「就職未内定卒業生対象の就職支援制度」を発足いたします。

「就職未内定卒業生対象の就職支援制度」は、昨今の経済環境の悪化などから卒業までに内定獲得ができず、卒業後も引き続き就職活動を行う意思のある卒業生を対象として、平成22年4月以降、就職活動ツールの提供や講座等の受講機会の提供を行い、就職活動を全学的にバックアップするものです。

一昨年のサブプライムローン問題が引き金となった経済環境の悪化から、雇用環境が近年にない厳しさに見舞われ、この事態に国や行政を始め、社会全体として未就職者への支援が急務となっています。本学としても就職の実現を責任課題との認識を強め、未内定のまま卒業した後も就職活動を行う学生に対して継続的に就職支援を行うことを決定いたしました。

制度の詳細は、別紙のとおりです。

本学では、昨今の就職氷河期を乗り切るために、今後も万全のバックアップ体制で在学学生はもちろん卒業生をも支援していきます。

【リリース・取材に関するお問い合わせ先】

学校法人東京工芸大学 法人事務局企画広報課

< 担当： 松尾 または 林 >

電話＝03-5371-2668

FAX＝03-3375-0046

<https://www.t-kougei.ac.jp/contact.php?id=6>

【就職支援の主な内容】(予定)

1. 本学独自のシステム「就職情報システム」の利用促進
 - ・企業情報、求人情報、セミナー情報等を閲覧できます。
2. 「学内合同就職面談会」への参加促進
 - ・学内での求人マッチングイベントなどに参加できます。
3. 「各種就職セミナー」への参加促進
 - ・事前に案内を送付し、学内で行う「就活支援講座」などに参加できます。
4. 「個別相談」「就職指導」に対応
 - ・メールで就職相談ができます。
 - ・学内キャリア開発センター内で面談ができます。
 - ・学科の担当教員に相談ができます。
5. その他「情報提供」の実施
 - ・主にはメールを通じて、求人情報や学外イベント等の情報を配信しますので有効に利用できます。

【利用方法】

本制度の利用には、キャリア開発センターにて事前の登録が必要です。

<登録期間>

| | | |
|-------------------|-----------------|----|
| 工学部卒業生・工学研究科修了生 | 平成22年3月20日(土)以降 | 随時 |
| 芸術学部卒業生・芸術学研究科修了生 | 平成22年3月23日(火)以降 | 随時 |

【実施期間】

平成22年4月1日から平成23年3月31日までの1年間

東京工芸大学 概要

東京工芸大学は、大正12年、当時メディアの最先端であった我が国最初の写真の専門学校として設立されました。近年、工学部と芸術学部の2学部からなる特色ある4年制大学として、我が国初のアニメーション学科を創設し、更に平成19年4月には、アニメーション学科ゲームコース、そして東日本初となるマンガ学科を増設するなど、常にメディア芸術・コンテンツ芸術の発展に先導的役割を果たしてきました。

この間、これらの分野における有為な人材を他大学に先駆け育成・輩出するとともに、数多くの優れたコンテンツを集積してきました。

理事長・学長

学校法人東京工芸大学 理事長 小野茂夫 (おの しげお)

東京工芸大学 学長 若尾真一郎 (わかお しんいちろう)

所在地

法人本部 東京都中野区本町2-9-5

中野キャンパス 東京都中野区本町2-9-5

厚木キャンパス 神奈川県厚木市飯山1583

ホームページ: <http://www.t-kougei.ac.jp/>

設置学部・大学院等 (学生数4,825名:平成21年5月1日現在)

【工学部】

メディア画像学科、生命環境化学科、建築学科、コンピュータ応用学科、システム電子情報学科

【芸術学部】

写真学科、映像学科、デザイン学科 (ビジュアルコミュニケーションコース・ヒューマンプロダクトコース)、
メディアアート表現学科、アニメーション学科 (アニメーションコース・ゲームコース)、マンガ学科

【大学院工学研究科・芸術学研究科】

博士前期/後期課程

主な沿革

大正12年 小西写真専門学校設立 (現東京都渋谷区)

昭和25年 新学制により東京写真短期大学として発足 (東京都中野区)

昭和41年 東京写真大学に改組し工学部開設 (神奈川県厚木市)
(東京写真短期大学を短期大学部に改称)

昭和52年 東京工芸大学に改称

平成6年 芸術学部を設置 (写真学科、映像学科、デザイン学科)

平成13年 芸術学部メディアアート表現学科を増設

平成15年 芸術学部我が国4年制大学初めてのアニメーション学科を増設

デザイン学科にビジュアルコミュニケーションコースとヒューマンプロダクトコースを設置

平成16年 工学部学科を再編成

平成19年 芸術学部マンガ学科、アニメーション学科にゲームコースを増設

平成20年 大学院工学研究科の光工学専攻修士課程と画像工学専攻修士課程を改組し、

メディア工学専攻博士前期課程を設置

大学院工学研究科博士前・後期課程の電子工学専攻を電子情報工学専攻に名称変更

平成21年 工学部ナノ化学科を生命環境化学科に名称変更